



2023年11月14日

各位

会社名 株式会社あかつき本社  
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明  
(コード 8737 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役執行役員社長室長 北野 道弘  
(TEL 03-6821-0606)

## 連結子会社（あかつき証券株式会社）の2024年3月期第2四半期決算について

当社の連結子会社であるあかつき証券株式会社（代表取締役社長：工藤英人、本社：東京都中央区）の2024年3月期第2四半期決算（日本基準・連結）について、添付のとおりお知らせ致します。

なお、当社の2024年3月期第2四半期連結決算の状況については、本日発表致しました決算短信をご参照ください。

以上

2023年11月14日

## 2024年3月期 第2四半期決算のお知らせ

あかつき証券株式会社

あかつき証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤英人）の2024年3月期第2四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年3月期の第2四半期連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,788	39.1	6,740	38.5	780	-	963	-	662	-
2023年3月期第2四半期	4,879	△25.2	4,866	△25.2	△31	-	0	△99.9	16	△94.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	16.77	-
2023年3月期第2四半期	0.41	-

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	38,419	7,198	18.7	182.00
2023年3月期	27,192	6,536	24.0	165.24

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 7,189百万円 2023年3月期 6,526百万円

## 2. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、連結業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期 2Q	39,500,791株	2023年3月期	39,500,791株
② 期末自己株式数	2024年3月期 2Q	—	2023年3月期	—
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期 2Q	39,500,791株	2023年3月期 2Q	39,500,791株

※ 本資料は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 【添付資料】

### ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する説明	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計 算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足資料	11
(1) 連結損益計算書の四半期推移	11
(2) 預り資産	11

## 1. 当四半期決算に関する説明

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）における我が国の経済は、個人消費マインドの改善やインバウンド需要の回復等により、内需主導で緩やかな回復傾向が見られたものの、円安やエネルギー価格の高騰に伴う物価上昇や、中国景気減速などによる景気下振れ懸念などが継続しており、依然として不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、当社グループでは、金融商品仲介ビジネス（以下、「IFAビジネス」と言います。）の拡大、及び金融機関とのアライアンスの強化を戦略的に推進しました。

IFAビジネスでは、提携IFAに対する人的サポート体制の充実を軸に、システム面での利便性向上や商品ラインナップの拡充などを通じた事業基盤強化に努めています。システム面では、本年6月に「外国債券売買システム」を、9月に「外国債券ポートフォリオシステム」をリリースしました。これらにより、外国債券のポートフォリオの構築から、顧客向け提案資料の作成、発注、残高管理に至るまでの業務をシームレスに完結することが可能となり、利便性が向上しました。商品面では、投資信託・外国株式・外国債券を中心に、商品内容を厳選した上で、ラインナップの拡充を図っています。

金融機関とのアライアンスについては、2024年に始まる新NISA制度を見据え、提携している信用金庫等7社との顧客紹介の連携強化を図り、質の高いコンサルティングの提供に努めています。

結果として2023年9月末の契約仲介業者外務員数は1,528名（2023年3月末比81名増）、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ(株)（金融商品仲介業者）の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は4,669億円（同668億円増）、IFA部門の預り資産残高は2,625億円（同466億円増）と拡大しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は6,788百万円、（前期比39.1%増）、純営業収益は6,740百万円（同38.5%増）、販売費・一般管理費は5,960百万円（同21.7%増）、営業利益は780百万円（前期赤字）となりました。

主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

#### 【受入手数料】

受入手数料の合計は2,901百万円となりました。科目別の内訳は以下のとおりです。

##### [委託手数料]

委託手数料は、国内株式取引を中心に2,032百万円となりました。

##### [募集・売出しの取扱手数料]

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に628百万円となりました。

##### [その他の受入手数料]

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に238百万円となりました。

#### 【トレーディング損益】

トレーディング損益は、債券の販売を中心に3,825百万円となりました。

#### 【金融収支】

金融収益は60百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は13百万円となりました。

#### 【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費は5,960百万円となりました。主な内訳は取引関係費3,874百万円、人件費1,380百万円、事務費388百万円、不動産関係費193百万円となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### [資産]

当第2四半期連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて11,227百万円増加し38,419百万円となりました。これは、現金・預金が6,143百万円、預託金が4,262百万円、信用取引資産が425百万円増加したこと等によるものです。

#### [負債]

当第2四半期連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べて10,564百万円増加し31,221百万円となりました。これは、預り金が5,879百万円、短期借入金4,900百万円増加、信用取引負債が927百万円減少したこと等によるものです。

#### [純資産]

当第2四半期連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べて662百万円増加し、7,198百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加によるものです。

### (3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結会計年度末における現金及び現金同等物は10,444百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,143百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは1,318百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は794百万円の収入）となりました。主な資金獲得要因は、預り金の増加によるものです。また、主な資金支出要因は預託金の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは72百万円の支出（前第2四半期連結累計期間は166百万円の支出）となりました。主な資金支出要因は、投資有価証券の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは4,896百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は502百万円の支出）となりました。主な資金獲得要因は、借入金の増加によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	4,331	10,474
預託金	15,537	19,800
トレーディング商品	97	68
約定見返勘定	570	1,199
信用取引資産	4,039	4,464
信用取引貸付金	3,782	4,299
信用取引借証券担保金	256	165
差入保証金	584	457
未収入金	410	201
未収収益	118	179
その他	91	84
流動資産合計	25,780	36,930
固定資産		
有形固定資産	292	276
無形固定資産	218	217
投資その他の資産		
投資有価証券	579	628
長期差入保証金	180	180
その他	317	363
貸倒引当金	△177	△176
投資その他の資産合計	900	995
固定資産合計	1,412	1,488
資産合計	27,192	38,419

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	203	270
信用取引負債	3,444	2,516
信用取引借入金	3,083	2,204
信用取引貸証券受入金	360	311
有価証券担保借入金	128	98
預り金	14,177	20,057
受入保証金	1,123	1,180
短期借入金	100	5,000
未払法人税等	78	347
賞与引当金	94	173
未払金	649	861
未払費用	80	131
その他	58	79
流動負債合計	20,139	30,716
固定負債		
退職給付に係る負債	240	245
役員株式給付引当金	150	137
その他	98	94
固定負債合計	489	477
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	27	27
特別法上の準備金合計	27	27
負債合計	20,656	31,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,067	3,067
資本剰余金	1,349	1,349
利益剰余金	2,110	2,772
株主資本合計	6,526	7,189
新株予約権	9	9
純資産合計	6,536	7,198
負債・純資産合計	27,192	38,419



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益		
受入手数料	1,573	2,901
委託手数料	1,057	2,032
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	1	2
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	333	628
その他の受入手数料	180	238
トレーディング損益	3,274	3,825
金融収益	31	60
営業収益計	4,879	6,788
金融費用	13	47
純営業収益	4,866	6,740
販売費・一般管理費	4,897	5,960
取引関係費	3,103	3,874
人件費	1,183	1,380
不動産関係費	218	193
事務費	276	388
減価償却費	55	48
租税公課	27	43
その他	33	31
営業利益又は営業損失(△)	△31	780
営業外収益	33	185
営業外費用	1	1
経常利益	0	963
特別損失	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失(△)	△0	963
法人税、住民税及び事業税	△12	351
法人税等調整額	△4	△50
法人税等合計	△16	301
四半期純利益	16	662
親会社株主に帰属する四半期純利益	16	662

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	16	662
その他の包括利益	-	-
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	16	662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16	662
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△ 0	963
減価償却費	55	48
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 0	△ 0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 2	79
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 18	△ 13
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	5
受取利息及び受取配当金	△ 2	△ 178
支払利息	1	15
固定資産売却損益 (△は益)	0	-
固定資産除却損	0	0
預託金の増減額 (△は増加)	△ 1,838	△ 4,262
トレーディング商品の増減額 (△は増加)	429	96
約定見返勘定の増減額 (△は増加)	△ 759	△ 628
信用取引資産の増減額 (△は増加)	△ 538	△ 425
信用取引負債の増減額 (△は減少)	189	△ 927
有価証券担保借入金の増減額 (△は減少)	75	△ 30
預り金の増減額 (△は減少)	2,799	5,879
受入保証金の増減額 (△は減少)	48	57
差入保証金の増減額 (△は増加)	△ 0	127
その他 (営業活動)	295	406
小計	745	1,212
利息及び配当金の受取額	2	178
利息の支払額	△ 1	△ 15
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	46	△ 56
営業活動によるキャッシュ・フロー	794	1,318

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 111	△ 0
有形固定資産の売却による収入	50	-
無形固定資産の取得による支出	△ 59	△ 28
投資有価証券の取得による支出	△ 49	△ 59
その他(投資活動)	4	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 166	△ 72
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金を増減(△は減少)	△ 500	4,900
リース債務の支払額	△ 2	△ 3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 502	4,896
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	125	6,143
現金及び現金同等物の期首残高	4,549	4,301
現金及び現金同等物の期末残高	4,675	10,444

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、「証券関連事業」という単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日至2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日至2023年9月30日)	
1株当たり純資産額	162円67銭	1株当たり純資産額	182円00銭
1株当たり四半期利益	0円41銭	1株当たり四半期純利益	16円77銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—銭	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前連結会計年度				当連結会計年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
	2022. 4. 1 2022. 6. 30	2022. 7. 1 2022. 9. 30	2022. 10. 1 2022. 12. 31	2023. 1. 1 2023. 3. 31	2023. 4. 1 2023. 6. 30	2023. 7. 1 2023. 9. 30
営業収益						
受入手数料	716	857	981	1,125	1,439	1,462
トレーディング損益	1,627	1,646	1,242	1,330	1,684	2,140
金融収益	11	19	14	18	31	29
営業収益計	2,355	2,523	2,239	2,474	3,155	3,632
金融費用	3	9	3	7	27	20
純営業収益	2,352	2,513	2,235	2,467	3,128	3,612
販売費・一般管理費	2,470	2,427	2,211	2,283	2,754	3,205
営業利益	△117	86	23	183	373	406
営業外収益	22	11	10	14	76	108
営業外費用	1	0	10	16	0	1
経常利益	△97	98	23	181	450	513
特別損失	0	0	33	7	-	0
税金等調整前当期純利益	△97	97	△10	174	450	513
法人税、住民税及び事業税	△51	39	△1	85	158	193
法人税等調整額	2	△6	6	△27	△13	△36
法人税等合計	△49	32	4	57	145	156
当期純利益	△48	64	△15	116	305	357
親会社株主に帰属する当期純利益	△48	64	△15	116	305	357

#### (2) 預り資産

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間末 (2022年9月末)		当第2四半期 連結会計期間末 (2023年9月末)		前連結会計年度末 (2023年3月末)	
	実績	前年 同四半期比	実績	前年 同四半期比	実績	前期比
預り資産	378,366	110.7%	466,990	123.4%	400,124	105.6%
うち IFA	204,090	139.4%	262,513	128.6%	215,880	117.7%

(注) 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。